

駅家中学校区 小中一貫教育

(1) 校区のめざす児童生徒像

校区のめざす児童生徒像

- ①日常生活の中に課題を見つけ出し、自分の知識を総動員して答えを導き出す。
- ②他者との関係を協調的に導きながら、自分の考えを発信し、仲間と課題解決する。
- ③自分の人生を切り開き豊かな未来を創ろうと見通しや展望を持ち自己決定する。

(2) 中期経営目標を達成する評価指標

- ① 主体的で対話的な学びを通した、学力の定着
- ② 生徒がいきいきと学べる学校づくり
- ③ 保護者・地域に信頼される学校づくり
- ④ 教職員が元気で、生徒に向き合える学校づくり



(3) 校区研究主題

中学校区研究主題

主体的な学びによる思考力・判断力・表現力の育成

- 学力調査の分析から課題をつかみ具体的な手立てを研究し、授業改善を進める。
- 各種アンケート等による結果から、個別最適化を図り、子どもに「自己決定」の場を多く与える。

- 【「地域を愛し、地域に貢献し、地域を誇りに思う心」を育てるために駅家中学校区で取り組んでいるもの】
- 小中一貫教育推進地域支援事業の取組（地域の皆様と共に活動：市民一丸の取組）
 - 地域の特性を生かし、地域と結びついた豊かな体験活動を中心とした「大好き！福山（ふるさと学習）」の取組

駅家町全域小中学校の共通した約束

駅家中学校区
 (駅家中, 駅家北小, 駅家西小)
 駅家南中学校区
 (駅家南中, 駅家小, 宜山小)



- ① すすんであいさつをする
- ② 時間（チャイム）を守る
- ③ 身だしなみを整える
- ④ そうじをしっかりとる
- ⑤ 家庭学習をする

つながりの強化	校区内小学校と連携	地域・保護者との連携
(1) 小中一貫教育の実践	【「義務教育9年間を一体的に捉えた教育活動」の展開をめざす小中一貫教育の実践】	
○ふるさと学習の実施	○小学生向けオープンスクールの実施	
○9年間カリキュラムの実施、改善	○小中合同研修会年間3回以上実施、公開研究会、校内研修等への相互参加	
○校区の小中学校全教職員が4領域部会に所属し活動		
(2) 地域・保護者との連携	【地域の方々、保護者とともに活動する機会をより多く】	
○挨拶運動の実施（毎月17日校区一斉挨拶運動）	○花づくり活動（每学期1回）、美化活動	
○校区一斉美化活動実施（10月）	○PTA校区内巡視	
○地域行事へ積極的に参加	○生徒がボランティアで地域貢献	
(3) 家庭との連携	○駅家スタンダードを活用して学校と家庭で共通認識を持った生徒の成長支援 ○学校と家庭の綿密な連絡	
(4) 広報活動	○学年便り・学校便り(月1回以上)発行 ○HPを毎月更新、行事等への積極的参加の呼びかけ	

駅家中学校区では、校区の「めざす子ども像」を掲げ、義務教育9年間を一体的に捉えた小中一貫教育を推進しています。中学校区3校（2小学校、1中学校）の全教職員が、校区運営組織に所属し、小中合同研修等を通じて連携し合い、小中一貫カリキュラムを基にした教育の実施、地域に貢献・地域から学ぶ地域連携などの取組によって、郷土に対する愛着と誇りを育み、確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成、変化の激しい社会をたくましく生きる力の育成を目指しています。